

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	96% (20件)	4% (1件)		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	96% (20件)	4% (1件)		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	96% (20件)	4% (1件)		
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	90% (19件)	10% (2件)		
	5	<u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	90% (19件)	10% (2件)		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	28% (6件)	48% (10件)	24% (5件)	希望していない
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	86% (18件)	14% (3件)		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100% (21件)			
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	76% (16件)	24% (5件)		
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	52% (11件)	38% (8件)	10% (2件)	
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	90% (19件)	10% (2件)		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	96% (20件)	4% (1件)		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	96% (20件)	4% (1件)		
	14	個人情報に十分注意しているか	100% (21件)			

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	76% (16件)	24% (5件)		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	81% (17件)	19% (4件)		
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	96% (20件)	4% (1件)		本人の体調によるところがある
	18	事業所の支援に満足しているか	96% (20件)	4% (1件)		

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成するものです。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることを想定しています

放課後等デイサービス保護者向けアンケートの回答について

今年2月に実施いたしました家族アンケートの結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。頂いたご意見をもとに、職員一同より良い支援が行えるよう努力して参ります。

今後も家族参加型イベントや家族向け学習会の開催等、事業所を挙げて取り組んでまいりますので、家族さん同士の繋がり作りにご利用頂ければと思います。

(放課後等デイサービス 管理者 芳野 道子)

環境・体制整備

常勤の児童発達支援管理責任者、及び保育士・児童指導員については、全員有資格者を採用しております。常勤職員の資格等につきましては、ホームページで公開しておりますので、そちらをご覧になって頂ければと思います。

職員の専門性の部分については、事業報告書で報告させていただいております外部の研修の他に、法人のキャリアパス等に基づいた研修を実施しております。また入職時に虐待や身体拘束等の研修等については必須としています。引き続き研修等を重ねつつ、専門性の確保に努めて参ります。

事業所のバリアフリー化についてですが、建物については現状廊下の手すり以外については行えているかと思います。送迎車両の部分については、現状難しい状況です。気になる箇所については、個別に児童発達支援管理責任者のほうにご相談して頂ければと思います。

適切な支援の提供

今年度もコロナウイルス等の関係もあり、児童館及び公園等の使用は極力控える形となりました。また年間1～2回実施しております施設開放型のイベント（総合科学博物館出前講座）については、今年度は、5月時に限定的に屋外で実施させて頂きました。来年度も施設開放型のイベントについては従来通り5月に、地域に向けて解放する形で実施したいと考えております。（5月18日開催予定）

また今年度は12月に家族参加型イベント、餅つきを実施しました。来年度は感染が落ち着いていけば9月に家族参加型バーベキュー、12月に餅つきを実施の予定です。

調理活動、外出体験等は継続していく予定です。次年度から5領域についてのプログラムがスタートします。分かりづらいことがありましたら、児童発達支援管理責任者までご確認ください。

保護者への説明等

「保護者に対しての面談や育児に対しての助言等」について、どちらともいえない、というご意見がありましたことを、まずお詫び申し上げます。面談や助言等については随時行っておりますので、お声をかけて頂ければと思います。

父母の会、及び保護者会というものは、放課後等デイサービスという事業の特性上、難しいものと考えております。事業所としましては、定期的を開催しております事業所見学や家族向け学習会、また年に2度開催しております家族参加型イベントの際等に、ご家族同士話し

合える機会をもって頂いたり、進路等への質問を頂ければと考えております。(今年度につきましては新型コロナウイルス拡大防止の観点から、12月の餅つき、年度末の家族学習会のみで開催とさせていただきました。現段階では次年度は9月にバーベキュー・12月に餅つきの開催を予定しています。こういった機会に是非両親で参加して頂き、お父さん同士の繋がりも作って頂けると幸いです。)

今年度は昨年に続き、家族学習会を開催することとなりました。また当日出席できない方につきましては、録画した内容をホームページ上で閲覧できるようにさせていただきます。

次年度より法律改正もあり、引き続きこういった形での学習会や面談等も視野に入れることになるかと思えます。特に高等部の方については、1年生の時期から3年をかけて卒業後の進路相談等も定期的に行わせて頂ければと思います。そういった際に、お電話やリモート等をご活用して頂ければと思います。

苦情等につきましては、今年度1件みられました。交差点での通行に関する事項であり、現在はその交差点については危険度が高いため、使用をしない方向で対応しています。苦情につきましてはの体制等はホームページ上で公開をさせて頂いておりますが、気になる点等ありましたら、お気軽に担当者までご連絡を頂ければと思います。

なおご意見等については mirai@hukuzumikai.com のアドレスに頂くと、個別に対応が可能です。気になる点がありましたら、お気軽にご相談ください。

緊急時対応マニュアル等につきましては、内容をホームページ上で公開しております。

避難訓練につきましては、事業計画に基づき、建物全体で月に1回以上の訓練を実施しております。また例年は12月に実施しております地域の防災訓練にも参加しております。(今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止いたしました) また12月にご家族に協力して頂き、引き渡し訓練の方を実施させていただきました。

なお、ホームページ上「<https://hukuzumikai.com/kurumien/mirai/>」ないし事業所掲示板に各種防災関係のマニュアルを掲示しておりますので、宜しければ一度ご確認頂けますと幸いです。

満足度

「事業所の支援に満足しているか」との問いかけにどちらでもないというお意見がありましたことを、まずお詫びいたします。

子どもさんたちが楽しく来たいと思えるような活動内容を引き続き提供できるよう、これからも色々な取り組みを行っていきたいと考えておりますので、宜しくお願いいたします。